施策37 魅力的な都市景観の形成をすすめます

現状と課題

現　状

・都市空間が市民の共有財産であるとの認識のもと、都市景観の創造・保全に関する各種施策を都市景観基本計画に基づいて実施してきました。

・景観法に基づく景観計画を市内全域に指定するとともに、特に良好な景観の形成をすすめる地区を都市景観形成地区として、平成25年4月現在、7地区指定しています。

・地域の景観を守り育てるために、都市景観協定により住民自らがまちづくりのルールを定めるなど、市民による景観づくりの取り組みが行われています。

・屋外広告業の登録制度や違反広告物の簡易除却などを通じて、広告物の不適正な設置・管理の防止につとめており、近年では、市民の意識や関心も高まり、地域住民やボランティアなどによる取り組みも広がりを見せつつあります。

課　題

・都市の風格と魅力が感じられる都市景観の形成をはかっていくため、市民・事業者・行政がともに良好な都市景観を守り、育て、創出していくための取り組みを一層すすめる必要があります。

・市民が名古屋のまちの景観的魅力について、誇りと愛着を持って語ることができるよう、魅力あるまちの風景や地域まちづくりへの関心を高める必要があります。

・違反広告物対策について、除却物件は近年減少していますが、法令上除却対象とならないものが多数存在しているため、これらのものについて適切な是正指導を行っていく必要があります。

●白壁・主税（ちから）・槻木（しゅもく）都市景観形成地区

●オアシス21「水の宇宙船」の上と、そこからみた名古屋テレビ塔（まちなみデザイン20選）

めざす姿 市民が美しいまちなみや魅力的な景観に誇りと愛着をもっている

施策の展開

1 良好な景観形成の誘導

景観法に基づく届出等による助言指導を行うとともに、地域の課題に対応した景観形成のあり方について検討を行います。また、市長表彰、景観アドバイザー制度、助成制度など多面的な取り組みにより、美しいまちなみや名古屋の顔・シンボルとなる魅力的な景観形成の誘導をはかります。

2 景観に配慮したまちづくりの推進

市民が名古屋のまちの景観的魅力について誇りと愛着をもって語ることができるよう、市民参加のもと情報の共有化・発信をすすめて興味関心を高めるとともに、地域における景観まちづくりの取り組みを促進します。

3 違反広告物対策の推進

屋外広告業者の指導などを通じた広告物の適正な設置や管理を促すとともに、市民や地域とも連携しながら違反広告物の簡易除却や是正指導に取り組みます。

成果指標

	指　標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	名古屋の中で好きなまちの風景やまちなみがある市民の割合	67.2%（25年度）	70%	75%
2	市民参加によって景観づくりをすすめている地区数	10地区（25年度）	11地区	12地区
3	違反広告物追放推進団体※による簡易除却の実施回数	250回（25年度）	210回	210回

関連する個別計画

◆都市計画マスタープラン　◆都市景観基本計画　◆景観計画

違反広告物追放推進団体：市民による違反広告物の自主的な除却活動を促進するため、一定要件のはり紙・はり札、立看板、広告旗などを除却する権限を委任された団体

施策を推進する事業

1 良好な景観形成の誘導

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
景観法に基づく届出制度の実施	良好な景観形成を誘導するため、大規模建築物・工作物のほか、都市景観形成地区内での建築物の新築などについて、景観形成基準への適合の確認、助言指導を実施するとともに、景観アドバイザーによる助言指導を実施	実施 届出　263件	実施	住宅都市局
景観アドバイザー制度	建築物・工作物担当、広告物担当の各アドバイザーが、原則一週間に一度、相談日を設けて、市民・事業者に直接、助言指導を実施	実施 相談　406件	実施	住宅都市局
景観重要建造物、都市景観重要建築物等の指定	良好な景観の形成に重要なものについて、景観法に基づいて景観重要建造物等に指定し保存活用するとともに、名古屋市都市景観条例に基づいて都市景観重要建築物等として指定し保存	都市景観重要建築物等 指定　59件 景観重要建造物 指定　5件	指定の継続	住宅都市局
都市景観助成制度	都市景観形成地区内で景観形成に著しく寄与する行為、景観重要建造物および都市景観重要建築物等の保存、都市景観市民団体の活動などに関して助成金を交付	実施 助成　1件	実施	住宅都市局
地域の課題に対応した景観誘導の推進	名古屋城眺望景観の保全や公共空間における屋外広告物の適正化・活用について検討し、景観誘導を推進	調査・検討	実施	住宅都市局

2 景観に配慮したまちづくりの推進

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
まちなみデザインセレクションの開催	都市景観の向上と景観に関する市民意識の高揚をはかるため、まちなみデザインセレクションを開催し、まちなみデザイン20選の選定と、まちなみデザイン貢献賞の市長表彰を実施	選定・表彰とPRの実施	選定・表彰とPRなどの実施	住宅都市局

3 違反広告物対策の推進

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
屋外広告物の掲出許可	良好な景観の形成や風致を維持するため、屋外広告物の掲出許可を実施	実施 掲出許可 10,162件	実施	住宅都市局
屋外広告業登録制度	不良業者を排除し良好な業者を育成することにより違反広告物が表示されない体制を構築するため、屋外広告業の登録制度を実施	実施 登録・更新 101件	実施	住宅都市局
違反広告物追放推進団体・推進員制度	市民と行政が一体となって良好な都市景観の維持・向上をはかるため、路上の違反広告物の除却活動をする違反広告物追放推進団体・推進員制度を実施	実施 パトロール 250回	実施	住宅都市局

施策37

施策38 観光・コンベンションの振興と情報発信により交流を促します

現状と課題

現　状

・本市を訪れる観光客数は平成17年度の愛知万博や平成22年度の「名古屋開府400年」など、大規模なイベント開催時には一時的に増加しましたが、ここ数年は横ばいになっています。

・名古屋は、三英傑をはじめとした武将ゆかりの歴史・文化やものづくり文化など、独自の魅力を豊富に有しています。

・市内で開催される国際コンベンションの件数は過去5年横ばいで推移しており、平成24年の都市別開催件数は第6位となっています。

課　題

・リニア中央新幹線の東京－名古屋間開業を見据え、名古屋が有する魅力を最大限に活かした観光プロモーションの推進やイベントの誘致など、官民が一体となって集客力の向上をはかる必要があります。

・中部の魅力的な観光地と連携した広域観光の推進をはかり、名古屋を基点として周遊性を高めていくことが重要です。

・積極的にコンベンション等MICE※の誘致を推進し、多様な交流を促進するとともに、おもてなしの心の醸成をはかる必要があります。

●観光客数の推移

出典：名古屋市観光客・宿泊客動向調査

●都市別国際会議の開催件数の推移

出典：日本政府観光局（JNTO）「国際会議統計」（平成24年）より名古屋市作成

MICE：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

めざす姿 来訪者への案内やおもてなしが行き届き、国内外から多くの人が訪れにぎわっている

施策の展開

1 特色や魅力を活かした集客力の向上

市内各地に豊富に存在する武将ゆかりの歴史・文化やなごやめしをはじめとした名古屋の特色や魅力を活かし、市民にも愛される文化・観光拠点として名古屋城や東山動植物園等の魅力向上や積極的な情報発信につとめます。また、周辺の観光地との連携や旅行会社など民間事業者とも連携し多くの観光客が訪れる活気あふれる都市をめざします。さらに、世界に誇るものづくりの技術と心にふれることができる産業観光を推進します。

2 コンベンション等MICEの振興による多様な交流の促進

ものづくり産業の集積をはじめとする当地域の特色を活かして、全国的・国際的なコンベンション等MICEの誘致を推進することにより、国内外の交流を促進し、経済の活性化をはじめ都市の知名度、イメージの向上をはかります。

3 観光情報発信とおもてなしの充実

国内外からの来訪者が楽しく快適に過ごせるよう、地域やボランティアと連携し名古屋独自の魅力を生かした観光案内を行うなど、受け入れ体制の充実をはかります。また、観光・コンベンションによる多様な交流を支える市民一人ひとりのおもてなしの心の醸成をはかります。

成果指標

	指　標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	観光総消費額	2,895億円（24年度）	3,300億円	4,000億円
2	国際会議の年間開催件数	126件（24年）	150件（30年）	170件（40年）
3	観光客の満足度	80.7%（24年度）	85%	90%

関連する個別計画

◆観光戦略ビジョン　◆東山動植物園再生プラン新基本計画

施策を推進する事業

1 特色や魅力を活かした集客力の向上

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
ミラノ国際博覧会への出展	ミラノ国際博覧会への催事参加を通じて、なごやめしなどの独自の食文化や歴史・伝統文化、自動車や航空機を中心とする産業集積についてPRを実施	－	催事参加を通じた愛知・名古屋のＰＲの実施	総務局
歴史観光の推進	歴史的な魅力を発信するために、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の三英傑のほか加藤清正や前田利家などの名古屋ゆかりの武将をはじめ、芸どころ名古屋の礎を築いた尾張藩7代藩主徳川宗春公などを活用したPR活動、観光キャンペーンなどを実施	実施 名古屋おもてなし武将隊を活用した観光PR事業 武将観光キャンペーンの実施 歴史観光魅力発掘事業 歴史観光旅行商品造成助成	実施 武将隊による名古屋城でのおもてなし、PRイベント 歴史観光旅行商品造成助成 観光キャンペーンの実施 メディア等を活用した尾張名古屋のPR	市民経済局
観光プロモーションの推進	観光都市としてのイメージ向上、名古屋ならではの観光資源のブランド化を推進するため、全国的に認知度が高いなごやめしをはじめとする名古屋の魅力を活かしたPRの検討・実施や、昇龍道プロジェクト推進協議会などへ参画して行う広域連携による海外からの観光客誘致のためのプロモーション活動を実施	実施 物産展などを活用した観光プロモーションの実施 中国を対象とした観光プロモーションの実施 愛知県の韓国プロモーションなどへの参加	実施 物産展などを活用した観光プロモーションの実施 東アジアおよび東南アジアへの観光プロモーションの実施 首都圏におけるPR活動 名古屋ブランドの推進	市民経済局
金シャチ横丁構想の推進	名古屋の武家文化のシンボルである名古屋城およびその周辺の魅力を一層向上させるとともに、国内外からの来訪者に対して、名古屋の魅力を発信するため、金シャチ横丁構想を推進	社会実験の実施 事業化検討調査 整備候補地の埋蔵文化財調査 ネーミング公募	社会実験の実施 公募条件の策定 整備候補地の埋蔵文化財調査 事業者公募の実施 設計および施工 可能なところから順次開業	市民経済局
「世界コスプレサミット」など大規模イベントの開催支援	にぎわいの創出と交流の活性化をはかるため、「世界コスプレサミット」や「にっぽんど真ん中祭り」など大規模イベントの開催を支援	実施	実施	市民経済局

施策38

東山動植物園の再生	市民の資産である多様な自然環境を次世代に引き継ぐことと、ニーズに対応した動植物園の魅力向上をめざし、東山の森づくりと動植物園の再生を中心とした東山動植物園再生プランを実施	実施 アジアゾウエリア 北アメリカエリア にぎわいのある快適な園内空間 民設民営による営業施設導入 東山の森づくり	実施 アフリカの森エリア アジアの熱帯雨林エリア 重要文化財温室前館の保存修理 にぎわいのある快適な園内空間 民設民営による営業施設導入 東山の森づくり	緑政土木局
科学館の運営	世界最大のプラネタリウムドームや迫力ある大型展示などを備えた科学館について、学習施設であるとともにエンターテイメント性豊かな全国レベルの観光拠点として、魅力ある特別展の実施などにより近代科学に関する知識の普及啓発を実施	実施 特別展等魅力ある事業の実施 生命館等の展示の更新	実施	教育委員会
芸術と科学の杜（もり）事業	白川公園一帯において芸術と科学による新たな文化の創造により、きらめきを発信するまちの形成を推進するため、美術館・科学館、地元町内会・商店街、周辺の施設・専門学校などが連携し、アート大会やイベントなどを実施	実施	実施	教育委員会
蓬左（ほうさ）文庫の運営	徳川美術館と連携し、尾張徳川家の貴重な歴史資料と魅力を世界に向けて発信するため、魅力ある展示・催事や調査・研究などを実施	実施 徳川美術館との連携による展覧会の開催　7回	実施	教育委員会

施策38

2　コンベンション等MICEの振興による多様な交流の促進

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
コンベンション等MICEの誘致推進	都市の知名度やイメージの向上、交流人口の増加による都市の活性化、経済波及効果による関連産業の振興、地域の国際化、国際交流の進展に寄与するため、コンベンションなどMICEの誘致を推進	実施	実施	市民経済局
国際会議場の機能強化	国際会議における多様化したニーズに対応し、開催件数を増やすため国際会議場の機能強化を推進	検討	整備方針の調査・検討	市民経済局

3　観光情報発信とおもてなしの充実

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
観光案内の充実	観光客へのおもてなしを充実させるため、広域の観光案内などの機能強化、名古屋駅などにおける観光案内所のあり方検討により、本市をはじめ周辺自治体の総合窓口機能を充実するとともに、災害時も含めた観光客の利便性・安全性の向上をはかるため、受入環境整備の一環として、民間事業者と連携したWi-Fi（公衆無線LAN）などの整備を推進	実施	実施	市民経済局

施策38

施策39 地域の産業を育成・支援します

現状と課題

現　状

・中小企業は市内事業所数の99%を占めており、雇用や地域経済を支えているほか、まちづくりや災害対策など地域社会に大きく貢献しています。

・中小企業を取り巻く経営環境は、市場の成熟化や競争の激化などへの対応が求められ、また少子化等の要因によって人材確保が困難になるなど、厳しさを増しています。

・景気は回復傾向にありますが、中小企業の経済状況は依然厳しいものとなっています。

課　題

・社会経済環境の変化に対応しようとする意欲的な中小企業に対し、経営・技術面などでの総合的な支援を行う必要があります。

・厳しい経営環境に直面している中小企業に対し、金融面での支援など経営基盤の安定・強化を行う必要があります。

・地域の商店街を取り巻く環境は、社会や経済の構造変化により厳しい状況にあり、とりわけ商店街を支える担い手不足の解消が課題となっています。

●総合景況DI※の推移

出典：名古屋市景況調査

DI（ディフュージョン・インデックス）：業況判断指数（社数構成比）のこと。計算式は以下のとおり。
DI=「良い、増加、上昇、改善」と回答した企業の割合－「悪い、減少、下降、悪化」と回答した企業の割合

めざす姿 地域の産業が育ち発展している

施策の展開

1 競争力強化・ものづくり基盤技術強化の支援

中小企業における設備投資、人材の確保、技術・技能向上、知的財産権の活用を支援します。また、工業研究所等を活用し、ものづくり基盤技術の振興や人材の育成をすすめます。

2 経営基盤安定化の支援

中小企業・組合などのニーズを把握し、社会経済環境の変化に対応した経営・技術相談、情報提供、融資の支援を行うなど、経営基盤の安定・強化をはかります。また、市の調達において、公正性、競争性、透明性をふまえ、地元企業の受注機会を確保します。

3 産業交流の促進

産業見本市の誘致・開催などによる幅広い新製品発表機会の確保とともに、中小企業の見本市などへの参加促進や国内外での販路開拓を支援し、関連支援機関と協力しながら、競争力の強化をはかります。

4 地域商業の活性化

中部圏の中枢都市として魅力ある商業地の形成を支援するとともに、地域と一体となった身近な商業地の育成支援を行います。

成果指標

	指　標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	法人事業所数	95,108（25年度）	106,200	117,300
2	設備投資の実施率	20.0%（25年度）	22%	24%
3	産業見本市、展示会来場者数	255万人（25年度）	282万人	311万人

関連する個別計画

◆産業振興ビジョン

施策を推進する事業

1 競争力強化・ものづくり基盤技術強化の支援

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
戦略的産業振興施策の推進	世界有数のものづくりの中枢地域である名古屋圏の中心都市として、産業交流機能や産業競争力を強化するため、将来を見据えた産業振興施策を検討	検討	実施 地域産業成長戦略基礎調査 産業振興施策の将来展望検討調査	市民経済局
挑戦型中小企業創出プロジェクト	次代の名古屋を支える企業群の形成をはかるため、名古屋挑戦型企業塾を設置し、セミナーの開催や専門家による販路開拓支援等を実施	実施 塾生34社	実施	市民経済局
小規模企業者設備投資促進助成	小規模企業者の競争力強化および経営安定化をはかるため、機械設備の導入・更新に対し助成	実施 受付 25年度申請分 79件 補助金の交付 25年度交付分 52件	実施	市民経済局
小規模企業者経営改善相談事業	経営環境の厳しい小規模企業者の経営改善・強化をはかるため、新事業支援センターに専門の相談窓口を開設するとともに、中小企業診断士等の専門家派遣を実施	窓口相談、専門家派遣の実施	窓口相談、専門家派遣の実施	市民経済局
工業研究所における研究開発と人材育成	中小製造業の新製品開発・品質向上などに関わる研究開発を行い、その成果に基づき受託研究や人材育成、提案公募型事業を実施するとともに、中小製造業の総合的な支援として、出向きます技術相談、共同研究、技術研修などを実施	実施 研究開発件数 99件	実施	市民経済局
工業研究所における技術指導・試験分析と施設管理	中小製造業が抱える課題を解決するため、工業研究所で行った研究の成果などをふまえて、中小製造業に対する技術相談・指導や各種の依頼試験・分析などを実施するとともに、技術の普及を目的とした、講演・講習会の開催、施設の貸出などを実施	実施 技術相談・指導件数 19,819件 講演・講習会開催件数 34件 施設の貸出件数 746件	工業研究所における技術指導・試験分析と施設管理	市民経済局

2 経営基盤安定化の支援

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
中小企業金融対策	中小企業の経営基盤の安定や事業の多角化などを促進するため、各種融資制度の実施、信用保証制度の運用を通じた支援を実施	実施	実施	市民経済局
中小企業振興センターの運営	中小企業の経営基盤の安定・強化をはかるため、経営上の各種相談、経営管理に関する各種セミナーの開催および中小企業経営に役立つ情報の提供等を実施	実施 経営管理に関する各種セミナーの開催件数および受講者数 21件 1,260名	実施	市民経済局

3 産業交流の促進

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
国際展示場の運営	地域産業の競争力の強化をはかるため、産業・貿易の振興および国際交流促進の拠点として第1展示館、第2展示館、第3展示館のほか交流センター等の管理運営を実施し、産業見本市・展示会の誘致・開催などにより、産業見本市等への参加促進や国内外での販路開拓を支援	実施	実施	市民経済局

施策39

国際展示場の整備	名古屋圏における展示会機能を強化するため、第1展示館の移転整備をすすめるとともに、世界の動向も視野に入れ、利用者ニーズなどもふまえつつ、産業交流のためのさらなる展示会機能の強化に向けた調査検討を実施	実施	実施	市民経済局
中小企業振興会館の運営	中小企業の競争力の強化をはかるため、展示場・集会・研修会場と中小企業の各種相談窓口機関を併設する施設の管理運営を実施し、見本市・展示会の誘致・開催などにより見本市等への参加促進や販路開拓を支援	実施	実施	市民経済局
中小企業販路開拓支援事業	中小企業の販路拡大やPRを促進するため、本市内外の展示会や見本市で自社製品やサービス等をアピールする機会として、見本市・展示会への出展支援や企業アピール大会を実施	実施 見本市・展示会への出展支援社数 7社 企業アピール大会の参加者数 13社	実施	市民経済局
メッセナゴヤの開催	中小企業のビジネスチャンスの拡大をはかり、異業種交流を促進するための国際見本市「メッセナゴヤ」を開催	実施 出展ブース数 1,509小間	実施	市民経済局
中小企業海外販路開拓支援事業	中小企業の海外ビジネスチャンスの拡大を支援し、競争力強化をはかるため、すぐれた製品を持ち、海外販路開拓に意欲的な企業に対し、専門家によるアドバイスにより、海外販路開拓の着手から商談実施までの一貫した支援を実施	実施 海外販路開拓支援社数 20社	実施	市民経済局

4 地域商業の活性化

事業名	事業概要	現況 （㉕時点の状況）	計画目標 〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
地域商業地の活性化・整備促進等	地域商業地の活性化をはかるため、商店街が地域で実施するにぎわいづくりやまちづくりなど商店街の魅力向上に資する事業や、人材育成を促進する事業のほか、街路灯等の共同施設の維持管理にかかる事業への助成等を実施	実施 まつり・イベント開催が地域のふれあい・交流を深めることに役立つと思う来街者の割合 75% 商店街街路灯のLED化率 49% 事業承継の支援	実施 まつり・イベント開催が地域のふれあい・交流を深めることに役立つと思う来街者の割合 80% 商店街街路灯のLED化率 80% 事業承継の支援	市民経済局

施策40 次世代産業を育成・支援します

現状と課題

現　状

・本市を中心とする圏域は、自動車、工作機械、航空宇宙やセラミックスなどのものづくり産業の世界的な集積地であり、本市は圏域の中枢都市として、ビジネス拠点機能・国際交流機能といった重要な役割を果たしています。

・これまで地域経済をけん引してきた輸出型産業も、経済のグローバル化や新興工業国の台頭により、競争が激しさを増しています。

・平成23年12月に「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」として国際戦略総合特区の指定を受け、今後の航空宇宙産業のさらなる発展が期待されています。

課　題

・圏域における経済の持続的な発展のためには、自動車や工作機械といった基幹産業に加え、今後の成長が期待される新たな産業の創出を支援し、多様な産業群を育成することにより地域経済の活性化や雇用機会の創出をはかる必要があります。

・産業振興を行うにあたっては、民間企業との共同研究開発など、より効果的な施策展開を行うことが求められています。

・国内外の活力ある企業の誘致により、地域経済の一層の活性化をはかる必要があります。

●三大都市圏の製造品出荷額の対全国シェア

※名古屋圏･･･愛知県、岐阜県、三重県
東京圏･･･東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
大阪圏･･･大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

出典：経済産業省「工業統計調査」（平成24年）より名古屋市作成

出典：経済産業省「工業統計調査」（平成24年）より名古屋市作成

めざす姿 次の時代を担う産業が育ち発展している

施策の展開

1 成長分野産業の振興

当地域が技術力や産業集積において優位性を持ち、次世代産業として期待される航空宇宙をはじめ、医療・福祉・健康、環境・エネルギーなどの今後の成長が期待される分野において国・県・企業・大学などと連携し、民間の知恵を活用しながら、産業の振興をはかります。また、なごやサイエンスパークにおいて次世代産業の基盤技術であるナノテクノロジーをはじめとした先端技術の研究開発や既存技術の高度化を推進します。

2 クリエイティブ産業の振興

地域資源である文化と産業が相互に刺激しあい、付加価値を高めていく取り組みを促進するため、デザイン、ファッション、コンテンツ、伝統産業などのクリエイティブ産業を強化します。特に、ユネスコのクリエイティブ・シティズ・ネットワーク※を活(い)かして、「デザイン都市なごや」の国際的な情報発信、人材育成・啓発などを行います。

3 企業誘致・創業等支援

将来の産業力強化につながる研究開発施設の立地を重点的に支援するとともに、ものづくり産業や、大都市ならではの商業・サービス産業の厚い集積、市民税減税をはじめとする本市の特色を積極的にPRし、国内外企業の誘致を推進します。また、相談体制の充実やインキュベート施設※の運営などにより、起業家による創業を支援するとともに、今後の成長が見込まれる分野へ新たに進出しようとする中小企業などを、研究開発から事業化までの各段階に応じて総合的に支援します。

成果指標

	指　標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	法人設立等件数	4,416件（25年度）	5,100件	5,700件
2	製造業の付加価値額	11,183億円（24年）	12,600億円（30年）	13,900億円（40年）
3	新事業進出等に取り組む企業の割合	25.8%（25年度）	36%	40%

関連する個別計画

◆産業振興ビジョン

クリエイティブ・シティズ・ネットワーク：創造的・文化的な産業の育成、強化によって、都市の活性化をめざす都市間の国際的な連携・相互交流を支援するために、平成16年にユネスコにより創設
インキュベート施設：新たに設立された競争力の弱い企業や事業者に、国や地方自治体などが技術、人材、資金の各方面から支援するため、そうした事業者を優先的に入居させる施設

施策を推進する事業

1 成長分野産業の振興

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
市立大学における医薬看工連携事業の推進	医薬看工連携のもと、医療現場におけるニーズおよび大学の研究成果をもとに、企業との連携による革新的な医薬品や医療介護福祉機器などの研究開発および大学発ベンチャーによる製品の実用化を実施	医療介護福祉機器開発のための「メディカルイノベーションプロジェクト」の実施 創薬関連事業の実施	実施 産学連携の窓口の設置	総務局
なごやサイエンスパーク事業の推進	地域の持続的な発展を目的として、当地域のものづくり産業を支える研究開発拠点を形成し、産･学･行政が連携して研究開発等を実施するなごやサイエンスパーク事業について、公的研究機関などが集積するAゾーン、テクノヒル名古屋として民間の研究開発施設などが集積するCゾーンの運営などの事業を推進するとともに、Bゾーンについては有効な活用策を全庁的に検討	推進	推進 Bゾーンについては、活用策を決定次第事業用地の再取得	市民経済局
航空宇宙産業新規参入・販路拡大支援事業	中小企業の航空宇宙産業への新規参入を支援するための普及啓発・情報提供を実施するとともに、新規・既存参入企業の販路拡大を支援するため、国内外における展示会等を活用した商談支援、機械設備・設計システム等の購入にかかる経費の一部助成を実施	実施	実施	市民経済局
医療・福祉・健康産業の振興	当地域が誇る高度なものづくり技術を活（い）かし、今後成長が見込まれる医療・福祉・健康産業の活性化や革新的な医療介護福祉機器等の開発を促すため、関係機関と連携しつつ、情報提供から研究開発、販路開拓に至る一連の支援を実施し、企業の当該産業分野への参入等を促進	実施 研究会・講演会の開催 5回	実施	市民経済局

2 クリエイティブ産業の振興

事業名	事業概要	現況（㉕時点の状況）	計画目標〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
伝統的地場産業の振興	伝統的地場産業の振興をはかるため、若手技術者の育成や、新商品を開発する事業および伝統産業をPRするための事業を実施	実施 若手技術者育成事業助成件数 7件 新商品開発事業助成件数 2件	実施	市民経済局
ファッション産業の振興	地域のファッション風土づくりを推進し、デザイナーなどの優秀な人材の発掘と関係業界の振興をはかるため、ファッション情報の提供・収集、コンテストの開催、人材育成、ファッションビジネス・風土づくり、産業振興事業への助成等を実施	実施 ナゴヤファッションコンテスト応募点数 4,505点	実施 ナゴヤファッションコンテスト応募点数 〔20,000点〕	市民経済局
デザイン活用支援事業	中小企業におけるデザインの活用・導入を促進するためにデザイン等の専門家を企業に派遣し支援	実施 アドバイス・派遣社数 8社	実施 アドバイス・派遣社数 〔40社〕	市民経済局

施策40

ユネスコ・デザイン都市なごやの推進	デザイン分野で加盟認定されたユネスコ・クリエイティブ・シティズ・ネットワークを活用し、国際デザインセンターやデザイン団体と連携して、国内外に向けて広くユネスコ・デザイン都市なごやを発信する事業を実施	実施 交流・PR事業 人材育成事業 啓発事業	実施 交流・PR事業 人材育成事業 啓発事業 ユネスコ・デザイン都市ネットワーク・フォーラム（仮）の開催	市民経済局
デジタルコンテンツ博覧会NAGOYAの開催	国際的なデジタルアニメーション・コンペティションを核としたデジタルコンテンツ博覧会を開催	検討	実施	市民経済局

3 企業誘致・創業等支援

事業名	事業概要	現況 （㉕時点の状況）	計画目標 〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
クリエイティブ人材の創出	クリエイターや若手研究者らクリエイティブ人材の活動の機会の創出をはかり、ものづくりに新たな価値を付加するクリエイティブ産業の強化をめざすため、クリエイティブ人材がものづくり企業と交流したり、3Dプリンタなど最新デジタル技術にふれられる場を国際デザインセンターに設置するとともに、事業化を推進するための講演会の開催や、工業研究所において製品開発のための試作支援を実施	クリエイターズショップ「ループ」の運営 情報提供事業「ものづくりに活かすプロダクトデザイン技術講演会」の開催	クリエイターズショップ「ループ」の運営 デザイン・ものづくり交流フロアの整備・運営 情報提供事業「ものづくりに活かすプロダクトデザイン技術講演会」の開催 デジタル機器の導入と技術支援での活用	市民経済局
産業立地促進助成	企業立地を促進し、市内産業の空洞化に対応するとともに、地域経済の一層の活性化をはかるため、土地・建物を新たに取得・賃借し、オフィス、工場、研究施設を開設または新・増設する企業に、その経費の一部を助成	実施 28件	実施	市民経済局
シティセールス事業	投資環境のPRと企業誘致の効果的な促進をはかるため、企業誘致専門員の配置や、I-BAC※、GNI※を通じて、すぐれた投資環境を広く国内外に紹介するとともに、市外企業への進出意向アンケートやパンフレットなどを利用した企業誘致活動を実施	実施 企業誘致専門員の配置 2名	実施 企業誘致専門員の配置 2名	市民経済局
創業等支援事業	市内中小企業の活性化や雇用機会の創出をはかるため、プロジェクトマネージャーなどの設置、事業可能性評価委員会の設置、専門家派遣事業、創業研修、起業家支援事業、創業準備ルームの提供など、創業や新事業の創出を事業化まで各段階に応じた総合的な支援を実施	実施 プロジェクトマネージャー等の設置数 6件	実施	市民経済局
都市型産業研究施設開設助成	都市型産業研究施設の開設促進と雇用機会の拡大をはかるため、名古屋ビジネスインキュベータ等に入居する企業に対し、テナント賃借料の一部を助成	実施 助成件数 51件	実施	市民経済局

I-BAC：愛知・名古屋国際ビジネス・アクセス・センター。愛知県へ進出を希望する外国企業をサポートするために、愛知県、名古屋市、名古屋港管理組合、名古屋商工会議所が一体となって設立した団体。
GNI：グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ。圏内の産業経済をより世界によりオープンなものとして、世界からすぐれた企業・技術やヒト・情報を呼び込むために、圏内の県、市、産業界、大学、研究機関が一体となり、国際的産業交流を促進する活動。

施策40